



篠木小

学校教育目標

あかるく、思いやりのある子ども
かしこく、進んで学習する子ども
たくましく、根気強い子ども

篠木小学校創立150周年記念 大運動会

前日雨天のために、予定より1日延期して、9月10日（日）に「創立150周年記念大運動会」を開催しました。

今年の運動会は、1年、松田 鳳佑さん、赤石 愛さん、武田 葵さん、小野寺 滯奈さんの元気いっぱいな開会の言葉で始まりました。また、選手宣誓を務めたのは、応援団長（赤組）奈良 月日さん、（白組）村上 陽斗さんでした。やる気に満ち溢れた「選手宣誓」が校庭に響き渡り、全校児童の士気も高まりました。PTA 副会長佐々木要明様のご挨拶の際にも、全校児童が元気に大きな声で返事をする事ができ、その姿から運動会にかける意気込みを感じるとともに、本校の児童のすばらしさを再認識しました。

今年度は、熱中症対策のために、校庭での運動会練習は限られた時間となり、児童は、例年よりも少ない練習で運動会に臨みました。そのような状況でも、1・2年の可愛い「チャグチャグ馬コ」の踊り、3・4年の息を合わせた「田植え踊り」の踊りと休み時間の練習の成果を発揮した太鼓担当の児童のバチさばき、5・6年のしっかりと腰をおろした迫力ある「ソーラン」の踊りなど、素晴らしい演技を披露しました。「徒競走」（全学年）・「玉入れ」（1・2年）・「綱引き」（3・4年）「綱取り」（5・6年）などの競技においても、児童の一生懸命な姿が見られ、見ている方も力が入るものでした。

各組代表児童が出場した「紅白リレー」は、休み時間を使つての練習でしたが、選手達がすばらしい走りを見せ、運動会の締めくくりにふさわしい競技となりました。

今年度は、「優勝赤組」「応援賞赤組」（応援合戦では市長 武田 哲様が審査員をしてくださいました）という勝負の結果でしたが、応援団長を中心とした応援係、運営の役割を担う高学年の係の児童の活躍が、運動会を盛り上げ、支えてくれました。



創立150周年を記念して、開会式後に保存会の皆様のご協力のもと「大沢田植え踊り」を披露していただきました。また、子どもの踊り手として、堰合 令佳さん（1年）、堰合 史佳さん（4年）、高田 マリアさん（4年）、大坪 杏風さん（5年）、大坪 珠純さん（6年）、堰合 市佳さん（中1）が出演し、すばらしい踊りを見せてくれました。大沢田植え踊り保存会の皆様のご協力に感謝いたします。

保護者の皆様には、児童の日常の体調管理はもとより、マナーを守った観戦、駐車場の利用等、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。また、PTA 厚生委員会の皆様には、朝早くからの駐車場誘導等へのご協力ありがとうございました。



田植え踊り（3・4年）



チャグチャグ馬コ・玉入れ（1・2年）



綱取り DE ソーラン（5・6年）

篠木小学校創立150周年記念講演「石川啄木の妻 節子」ご案内

- 1 日時：9月29日（金）13：50～15：20
- 2 会場：篠木小学校体育館
- 3 講師 山本玲子先生（啄木ソムリエ）・IBC 岩手放送 松原友希アナウンサー
- 4 講演会について

どなたでも参加できます

明治37年に石川啄木さんの妻、節子さんが篠木小学校で代用教員をされており、本校は石川啄木夫妻とかかわりがあることから、これまで PTA 家庭教育学級として、5・6年児童及び希望する保護者の方を対象に隔年でこの講演会を開催してきました。

今回は、創立150周年を記念し、地域の方も含め、ご希望の方はどなたでも参加することができます。

なお、講演会は IBC ラジオの番組放送「石川啄木うたごよみ」のために収録されることを申し添えます。

保護者の皆様には、別に案内文書を配付します。



前回の講演の様子

社会科見学（3年生）



8月30日（水）に3年生の社会科見学を実施しました。

見学先は、「マイヤ滝沢店」「岩手県警察学校」「小岩井乳業」の3か所でした。児童は大変興味深く見学するとともに、疑問に思ったことなどを積極的に質問しました。実際に見て感じたことは、今後の学習にいかされるものと思います。



トヨタ自動車東日本「出前授業」（5年生）

8月30日（水）2・3校時に、トヨタ自動車東日本株式会社工場見学担当の2名の方に来校いただき、自動車ができるまでの過程、生産の工夫など、動画や写真等を使って説明していただきました。実際に工場見学をすることはできませんでしたが、担当の方が分かりやすく説明されたので、とても勉強になりました。

